

info DRIVE ジャマガジン

# Jamagazine

Japan Automobile

Manufacturers Association

日本自動車工業会 広報誌

JAMA vol.53  
2019  
[September]

9月号



自動車博物館関連施設紹介シリーズ

スズキ／スズキ歴史館

「8月19日はバイクの日 HAVE A BIKE DAY」開催

特集 「第46回東京モーターショー2019」開催概要

巻頭インタビュー

篠田

伸夫


「Di-CarrierNet」に  
自動車メーカー参画で注目


認定NPO法人 救急ヘリ病院ネットワーク (HEM+Net) 理事長

# JAMA

一般社団法人 日本自動車工業会

# 2019年9月自動車関連イベント

 は四輪車レース

 は二輪車レース

## 国内主要イベント

日時	場所	名称
9月 11-13日	東京都 東京ビッグサイト	EVEX (EV・PHV普及活用技術展) 2019
18-20日	愛知県 ポートメッセなごや	第2回[名古屋]オートモーティブ ワールドクルマの先端技術展
25-27日	東京都 東京ビッグサイト	第46回 国際福祉機器展 H.C.R.2019

## 国内モータースポーツ

日時	場所	名称
9月 1日	岡山県 岡山国際サーキット	 全日本ロードレース選手権 第6戦
1日	広島県 灰塚ダムトライアルパーク	 全日本トライアル選手権 第5戦
8日	大分県 オートポリス	 SUPER GT ROUND6 AUTOPOLIS GT 300km RACE
14-15日	北海道 日高町	 全日本エンデューロ選手権 第3戦
15日	栃木県 ツインリンクもてぎ	 スーパー耐久 第5戦
15日	奈良県 名阪スポーツランド	 全日本モトクロス選手権 第6戦
20-22日	北海道 帯広市	 全日本ラリー選手権 第8戦 RALLY HOKKAIDO
22日	奈良県 名阪スポーツランド	 全日本スーパーモト選手権 第6戦

## 海外主要イベント

日時	場所	名称
9月 5-8日	イギリス オックスフォードシャー州	サロン・プリヴェ
13-15日	イギリス ウェスト・サセックス州	グッドウッド・リバイバル
10-12日	アメリカ ミシガン州	Electric & Hybrid Vehicle Technology Expo
12-22日	ドイツ フランクフルト	フランクフルトモーターショー
17-19日	ベルギー ブラッセル	AutoSens Brussels 2019

## 海外モータースポーツ

日時	場所	名称
9月 1日	ベルギー スパ・フランコルシャン	 F1 第13戦 ベルギーGP
1日	イギリス シルバーストーンサーキット	 WEC 第1戦 シルバーストーン4時間
8日	イタリア モンツァサーキット	 F1 第14戦 イタリアGP
8日	ポルトガル アウトードロモ・インテルナシオナル・ド・アルガルヴェ	 ワールドスーパーバイク 第10戦
12-15日	トルコ マルマリス	 WRC 第11戦 ラリートルコ
15日	イタリア ミサノ・ワールド・サーキット・マルコ・シモンチェリ	 Moto GP 第13戦 サンマリノGP
22日	シンガポール シンガポール市街地コース	 F1 第15戦 シンガポールGP
22日	スペイン モーターランド・アラゴン	 Moto GP 第14戦 アラゴンGP
29日	ロシア ソチ・オートドローム	 F1 第16戦 ロシアGP
29日	フランス サーキット・デ・ヌヴェール・マニェクール	 ワールドスーパーバイク 第11戦

## JAMAGAZINE 2019年 9月号

発行日 2019年8月30日  
発行人 一般社団法人 日本自動車工業会  
発行所 一般社団法人 日本自動車工業会  
〒105-0012 東京都港区芝大門1丁目1番30号 日本自動車会館  
広報室 kouho2@mta.jama.or.jp

©禁無断転載：一般社団法人 日本自動車工業会



1 2 認定NPO法人 救急ヘリ病院ネットワーク (HEM-Net) 理事長 篠田 伸夫氏

3 「8月19日はバイクの日 HAVE A BIKE DAY」開催

4 「鈴鹿8時間耐久ロードレース」開催

5 東京パラリンピックと共生社会の実現 講師：女性パラリンピアン 田口亜希さん

02

### 巻頭インタビュー

認定NPO法人 救急ヘリ病院ネットワーク (HEM-Net)

理事長

篠田 伸夫氏

## 「D-Call Netに 自動車メーカー参画で注目」

06

### 特集

## 「第46回東京モーターショー2019」 開催概要

12

第46回東京モーターショー2019

e-Motorsports 都道府県対抗U18全日本選手権

13

Topics 「二輪車安全運転全国大会2019」開催

14

## 「8月19日はバイクの日 HAVE A BIKE DAY」開催

16

「日本の自動車工業2019」を発行

17

## 『鈴鹿8時間耐久ロードレース』開催

20

Topics 東京パラリンピックと共生社会の実現  
講師：女性パラリンピアン 田口亜希さん

21

Topics 「キッズエンジニア2019」開催

24

### 自動車博物館関連施設紹介シリーズ

## スズキ/スズキ歴史館

25

### 記者の窓

## 「枠にとらわれない視点で」

日本経済新聞社 岡田 江美

●JAMAGAZINEは自工会WEBサイトからもご覧いただけます

[www.jama.or.jp/lib/  
jamagazine/index.html](http://www.jama.or.jp/lib/jamagazine/index.html)





認定NPO法人 救急ヘリ病院ネットワーク(HEM-Net)

理事長

しの だ のぶ お  
篠田 伸夫氏に

# 聞く

故による  
シタブルデス  
得た死)を減少させる

## D-Call Netに自動車メーカー参画で注目

自動車事故による救命搬送の支援をねらい開発された救急自動通報システム「D-Call Net」に対し、ほぼ全ての自動車メーカーが参加するなど注目が高まっています。事故発生と同時に乗員の死亡重症度を自動的に予測してドクターヘリに出動を要請し、治療開始までの時間を極力短縮することでプリベンタブルデス(防ぎ得た死)を減少させることを目指した仕組み。その推進リーダーを担う救急ヘリ病院ネットワーク(HEM-Net)の篠田伸夫理事長に、交通事故死者削減に向けてD-Call Netが果たすべき役割や、将来の可能性を聞きました。

HEM-Net中心に  
オールジャパンで

HEM-NetはD-Car-Netの参画団体代表を務めますが、そのきっかけは

「D-Car-Netは端的に言えばドクターヘリを起動させるAACN(先進事故自動通報システム)といえます。ドクターヘリは全額税金で賄われている公器ですので、そのメリットは国民全員が享受できなければなりません。そこで、ドクターヘリに繋がる以上、D-Car-Netの研究は関係する産官学医がオールジャパンで取り組むべきであるとの考えから、ドクターヘリに関する我が国唯一のシンクタンクであるHEM-Netが中心となって推進して欲しいという声をいただき、代表を引き受けさせていただきました」

法整備を機に  
道府県で導入増える

D-Car-Netの救命救急の要を担うドクターヘリの歴史と最新状況を教えてください

「HEM-Net」は今

年で設立20周年を迎えました。そもそもは1985年に益子邦洋先生(現南

多摩病院院長)が米回国学された際、現地のヘリ救急の活躍を目の当たりにして「日本の救命救急にも必要だ」と気付かれ、邊見弘先生(現国立病院機構東京災害医療センター名誉院長)と一緒に「救急ヘリ病院ネットワーク」を立ち上げられたのが設立のきっかけです」

「ドクターヘリの本格運航は2001年4月に開始しました。厚生労働省は最初の5年間で30機配備すると宣言しましたが、現実には3分の1の10機に止まりました。当初から配備拡大が大きな課題だったのです。そこで03年4月の國松孝次(元警察庁長官、元スイス大使)理事長就任を機に理事一同で対応策を研究し、05年3月に6項目の提言を発表。その中で最初に力を入れたのがドクターヘリに関する法律の制定です。07年に

超党派の議員立法で「救急医療用ヘリコプターを用いた救急医療の確保に関する特別措置法」が制定され、これを機に導入道府県は急速に増えていきました。また翌08年には超党派の国会議員による「ドクターヘリ推進議員連盟」が発足し、今日まで力強いご支援をいただいております」

「ドクターヘリは、運航経費の半分は国が補助し、残りの半分は導入する都道府県が負担する仕組みになっています。当時の運航経費は1億7千万円程度でしたが、半分の8千5百万円の負担は財政力の弱い地方の県にとつては大変な重荷でした。しかし、こういふ県にこそドクターヘリは必要です。この矛盾の解消がドクターヘリ配備拡大のもう一つの大きな課題でした。この課題は総務省が09年3月から特別交付税交付金の対象にしてくれたことで解決され、これを機に更に急カーブを描いて導入が進みました。現在、43道府県に53機が配備され、未配備の都府県のうち、導入の目的が全く立っていないのは東京都だけになりました」

## ドクターヘリの迅速起動のためACNが進化

「D-Carrier Net」はどのような経緯で開発が進められましたか

「D-Carrier Netはドクターヘリと連動したACNで、「D」は「ドクター」の意味です。自動車事故が起きると、一定のアルゴリズムによって乗員の死亡重症度を推計し、接続機関(コールセンター)を通じて消防とドクターヘリ基地病院に自動で通知し、迅速にドクターヘリを起動させる仕組みです。ACNの前身のACNは事故現場の位置情報を自動で通報する仕組みですが、もともと95年に政府のITS推進とリンクして検討が開始され、00年9月に「日本緊急通報サービス」(HELPNET)が開始したサービスです。一方、11年にスタートした『第9次交通安全基本計画』は24時間以内の交通事故死者数3千人以下を目標としましたが、その対策の審議に当たっていた益子先生からACNによるドクターヘリの起動という提案が

なされたのを契機にHEMNetとして研究を始めました。研究の結果、位置情報だけのACNの限界が分かり、以降、ACN、D-Carrier Netと進化を遂げてきたわけですね」

## 効果検証でトヨタと実証実験

「D-Carrier Netの開発期間はどうくらいですか

「HEMNetの研究は10年春にスタートしましたが、ドクターヘリを起動させるためにはACN(先進事故自動通報システム)の研究が不可欠と気づき、乗員の死亡重症度をアルゴリズムで推定し、自動でドクターヘリの起動を要請する仕組みづくりに取り組みました。その効果を検証するため、11年12月にはトヨタ自動車と共同で実証実験を行いました。実際に車を衝突させ、アルゴリズムによる推定値をコールセンター(HELPNET)に送り、ドクターヘリを起動させて、事故発生から治療開始までの時間を計測しました。するとそれまでの所要



ドクターヘリ起動で閾値(いきち)は死亡重症確率5%/HEM-Net提供

## 認定NPO法人救急ヘリ病院ネットワーク (HEM-Net) 理事長 篠田 伸夫氏 に聞く

時間38分が21分になり、17分間も短縮できました。これは年間282人の交通事故死者を減らせる効果に相当し、ものすごい結果を得ることができました」

「この実験では米国で開発されたアルゴリズムを使用しましたが、傷害予測精度の向上には日本の事故実態に合う独自のアルゴリズムが必要と考え、開発に踏み切りました。交通事故総合分析センター(ITARDA)が持つ約

280万件の事故データを活用し、まず日本大学とホンダが開発に着手しました。その後、トヨタ自動車、日本医科大学が加わり、医工連携でアルゴリズムを仕上げました。こうして体制が整ったところで、15年11月に試験運用、18年6月に本格運用を開始。全国62カ所のドクターヘリ基地病院のうち、現在は59カ所とつながり、全日本級のネットワークになりました」

### 三つの成果 自動車アクセスメントに 取り入れ

「これまでの主要な成果を挙げてください」

「三つあります。一つは傷害予測を救命救急機関に提供する世界唯一のインフラを実現したこと。二つ目は日本独自の傷害予測アルゴリズムを、医工連携で作り上げたことです。ドクターヘリ起動の閾値(いきち、境目となる値)は死亡重症確率5%で、これを超えると出動を要する仕組みです。19年5月までにD-Carrier Netが起動

した交通事故は444件で、このうちドクターヘリ出動は4件でした。これらの実際の予測精度は、傷害を正確に算出できたのが70%、オーバートリアージが30%で見込みの約半分でした。最も重要なアンダートリアージはゼロでした。三つ目は18年に国土交通省がACNを自動車アクセスメントに取り入れてくれたことです。国がD-Carrier Net普及にドライブをかけてくれることを期待します」

### 一部に特定しない 救える命は救う

「トヨタ、ホンダに続き今春、日産自動車とマツダ、スバルがD-Carrier Net参画を発表しました。その手ごたえは

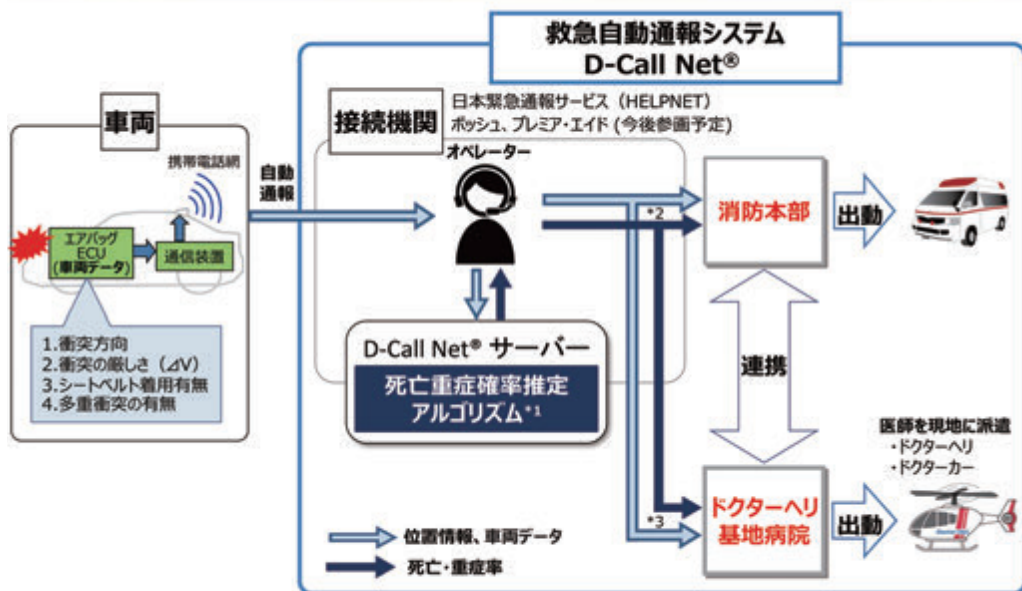
「ドクターヘリは、誰もが公平に受けられる無料の公共サービスです。特定の自動車メーカーの車に特化することなく、オールジャパン体制でサービスを展開すべきです。自動車メーカー3社の参画が、外国車を含めオールジャパンのきつかけになれば嬉しく思います」

「今後の課題を教えてください」

「複数あります。一つ目は消防署での認知向上です。D-Carrier Netが装備されながら、救われる命を救命できない事態の発生はあってはなりません。二つ目はアルゴリズムの改善です。信頼性の検証と、年齢などを加味した傷害予測の実現などに取り組みます。三つ目は現在、事故車の前席乗員のみにとどまっている傷害予測の対象拡大です。四つ目は閾値の見直しです。死亡重症率5%で本当に良いのがアンダートリアージを絶対に避けるため再検討が必要です。五つ目は、ドクターヘリがスムーズに着陸できる環境づくりも重要です。六つ目は現在、運航安全のためドクターヘリの夜間運航は禁止しています。しかし、救命救急事案は昼夜問わず発生しますので、夜間の対応としてはドクターヘリとの接続も実現したいですね」

### 自動車への普及促進 交通事故ゼロ目指し

「D-Carrier Netの普及に必要な施策は何ですか」



(HEM-Net提供)

「日本の乗用車保有台数は約6千万台で、このうちD-Call Net搭載車は約80万台(19年2月末現在)にとどま

ります。自工会にもお願いしています。が、自動車業界全体に普及のご協力をいただきたいと思います。また、新車装着に加え、使用過程車も利用できる環境整備が重要です。このため18年に「後付け(第2種類)D-Call Net」のワーキンググループを立ち上げました。ドライブレコーダ型など後付け事故自動通報システムは急速に普及して

いますが、まだACNの段階です。ドクターヘリを起動できるD-Call Netへの対応を広げなければなりません。また、ドライブレコーダ映像で事故状況がつかみやすくなりましたので、その映像を分析し、キーワード的な映像を作り上げればドクターヘリの起動がより正確に判断できます」

「D-Call Netの緊急通報を消防や基地病院に通報する接続機関は、従来はHELPNETのみでしたが、新たに輸入車の緊急通報サービスを手掛けるボッシュエービスソリューションズとプレミアムエイドが加わりました。ところが、D-Call Netの緊急通報を消防に通報するにはHELPNETのみが専用の接続回線を有しており、他の業者は使えません。それではいつて後発機関が全く新しく接続回線を作るとなると、多くの時間と費用が掛かり、無駄が生まれ、大変なことになってしまいます。ここは、HELPNETさんに柔軟に対応していただけないかと考えています。要は人の命に係わることで、D-Call Netは公器であるドクター

ヘリの恩恵を多くの国民に享受していただくとするものですから。また、D-Call Netは第10次交通安全基本計画に位置付けられており、その意味では国家的な課題ですので、関係者がオールジャパンで交通事故死者ゼロに向かって協力し合っていくことが求められていると考えます」

profile

1999年に救急ヘリ病院ネットワーク(HEM-Net)理事に就き、副理事長を経て13年4月に理事長就任。67年4月自治省入省、85年5月消防庁救急救助室長、89年4月自治省振興課長、93年9月岐阜県副知事、消防庁次長などを務めて97年3月に自治省退官。その後、救急振興財団副理事長、全国町村議会議長会事務総長、全国仮設安全事業協同組合専務理事・副理事長も務めた。43年7月12日生まれ、鳥取県出身、京都大学法学部卒。著書「公務員のイベント入門」



# TOKYO MOTOR SHOW 2019

東京モーターショーが変わる！

業界の枠を越え、  
オールインダストリーで  
未来を開く

新たなモーターショーの幕開け

第46回東京モーターショー2019は、2019年10月24日(木)～11月4日(月・祝)の12日間開催いたします。今回は、「OPEN FUTURE」をテーマに、業界を越えて世界7カ国、総勢186企業・団体<sup>※</sup>が参加、オールインダストリーで「クルマ・バイクのワクワクドキドキ」から「未来の暮らし」「未来の街」まで領域をひろげ、ご来場の方々に未来のモビリティ社会をお届けします。(※7月30日時点)

自工会モーターショー特別委員会の長田准委員長は「今年は多くのチャレンジを東京モーターショーで実施し、来場されるお客様すべての方がさらに楽しんでもらえる新たなショーにしていきたい」と話しています。



長田准委員長



# OPEN FUTURE



## 〈未来へのOPEN〉

様々なモビリティサービスや、  
経済界協議会とコラボし、  
未来のモビリティ社会の扉を開く



## 〈開催エリアのOPEN〉

有明エリア  
プロムナード  
青海エリアに拡大

## 〈新たなお客様に向けたOPEN〉

無料エリアの初展開  
新規層へのターゲティング

今回のコンセプトは「OPEN FUTURE」。「来場の方々に「クルマ・バイク本来の楽しさ」と「未来のモビリティ社会」を感じていただく、東京ならではの新たなモーターショーを開催します。

出展者、開催エリア、来ていただくお客様、すべてをオープンに、未来を届けていきたい、という目標を掲げています。クルマの業界にとどまらず、様々な業種、領域と手を取り合っていくことで、みなさんがワクワクする未来を感じてもらいたい、という思いでコンセプトを設定しています。この先、クルマ・バイク業界に閉じず、様々な産業と一緒に、オールインダストリーで広く開催し、未来のモビリティ社会に向けて、オープンに進化／拡張していくことを目指しています。今回はその第一歩として、多くのチャレンジをしていきます。

今回のコンセプトには大きく3つの意味を込めています。1つは「未来へのOPEN」、2つは「開催エリアのOPEN」、3つは「新たなお客様に向けたOPEN」です。

# 未来へのOPEN

初



オリンピック・パラリンピック等経済界協議会、経済産業省(予定)やNEDO(予定)等と共催。

今回は自工会会員各社に加え、主催者プログラムでは、オリンピック・パラリンピック等経済界協議会、経済産業省(予定)、NEDO(予定)と共催し、業界の垣根を越え、オールインダストリーでモーターショーを盛り上げます。また、様々なイベントや、団体とも連携。来場者に楽しんで頂ける数多くのプログラムを実施します。



様々なイベントや団体との連携など、業界の垣根を越え、オールインダストリーで未来を描く。

## 開催エリアのOPEN

今回は、開催エリアを例年より広くします。これまでの東京ビッグサイトにだけでなく、新たに青海エリアまで拡大しています。そして、この2つのエリアをつなぐセンタープロムナード公園を「OPEN ROAD」と名付け、より多くの方々の来場を目指します。モビリティテーマパークとしては、過去最大規模の面積での開催です。



## 新たなお客様に向けたOPEN

今回は、初めて無料エリアも展開します。今まで東京モーターショーにきたことのないお客様にも気軽に立ち寄れる空間を増やし、より開かれたショーを目指します。



## DRIVE PARK



「DRIVE PARK」では、クルマとバイクの本来の楽しさを存分に堪能できるコンテンツをたくさん用意しています。最新車両、最新二輪車の試乗や同乗コンテンツもさることながら、今回はモータースポーツジャパン、日本スーパーカー協会、東京オートサロンとも連携して、レースカーなどをすぐそばで見ることが出来ます。また、ドローンという新しいモビリティの楽しさを感じていただけるように、日本で初めて国際基準のドローンレースを開催します。

## OPEN ROAD

人とモビリティが自由に行き交う 1.5kmのシンボルロード

場所：シンボルプロムナード公園  
(夢の広場～石と光の広場)



近未来を感じるモビリティに試乗が可能  
普段見られないレアなモビリティやサービスも展示

「OPEN ROAD」は今回の東京モーターショーのシンボルロードです。全長1.5kmの道では、近未来を感じていただけるモビリティを多数用意。実際に試乗して、会場間を移動いただけます。また、そこには普段では見ることのできない陸・海・空のレアなモビリティも展示され、目でも楽しめるコンテンツとなっています。7月30日時点で出展社・団体は20社、出展車両数は77台です。

# FUTURE EXPO

多様な業界が手を取り合って実現する近未来の体験



未来の日本に入国し、様々な分野において未来を体感



多様な業界が一堂に会することで、近未来の一日を体験いただくことができます。「FUTURE EXPO」の未来空間の中に入るには、入国からスタートします。未来の日本に入国することで、未来の移動、都市での生活、スポーツ観戦や地方観光などといった生活に密着した未来体験を順を追って体験いただけます。また、それらの体験を支える未来のエネルギー社会を身近に感じてもらえる体感コンテンツもあります。

## e-Motorsports

場所：青海エリア  
メカウェーブ

話題のe-Motorsportsレース大会を実施

### 1. e-Motorsports 世界大会

■概要

「FIA グランツーリスモ チャンピオンシップ」で活躍する世界各国のトップランカーたちが一堂に会し、直接対決を行うワールドツアー。



### 2. 都道府県対抗U18全日本選手権

■概要

都道府県のトップ選手をTMS2019に招待。U18の選手による招待試合を開催し、最も早い日本一を決定!



### 3. 出展者 メーカー対抗戦

### 4. ワンメイクレース (GR Supra GT Cupなど)

初

「FIA グランツーリスモ チャンピオンシップ 2019 ワールドツアー-5」

「都道府県対抗U18全日本選手権(日本全国からU18のトップが集結!)

「TMS2019出展者メーカー対抗戦」

©2019 Sony Interactive Entertainment Inc. Developed by Polyphony Digital Inc.

※「PlayStation」は株式会社ソニー・インタラクティブエンタテインメントの登録商標です。

「ワンメイクレース(GR Supra GT CUP 決勝大会など)」

話題のe-Motorsportsの様々な大会をPlayStation®4用ソフトウエア「グランツーリスモSPORT」で開催。「FIA グランツーリスモチャンピオンシップ」のワールドツアー第5戦が東京モーターショーで開催されます。また、地方予選を勝ち上がった18歳未満の47都道府県の代表から全国No.1を決める「都道府県対抗U18全日本選手権」も初開催。その他メーカー対抗戦やワンメイクレースも実施します。

## 青海エリア

### KidZania × TMS

あのキッズニアが東京モーターショーに！



初

青海展示場に、子供たちも楽しめるモーターショーが展開！  
会場に子供たちが働く「街」が出現します。

初めてキッズニアとのコラボが実現しました。より多様なお客様へ「OPEN」という観点から、お子様ご家族連れにも楽しんでもらえる東京モーターショーを目指しています。

## 開催概要

**日程** 2019年10月24日(木)～11月4日(月・祝) 計12日間

**場所** 東京ビッグサイト — お台場周辺エリア

今回から高校生以下は無料に。チケットの種類も増やすことで、より多くの人に来てもらえるようにしています。自工会は自動車業界だけでなく、様々な業界の皆様とより魅力的なモビリティづくり、より住みやすい地域づくりに貢献していきたいと思っております。

**2.5万枚限定のプレビューデー入場券と前売入場券はオンラインで発売中！  
高校生以下は入場無料、2DAYパス・通期パスを新たに追加！**

9月中旬からは鉄道会社／旅行会社／コンビニエンスストア等でも、  
前売入場券の販売を開始する予定。



開催概要  
資料



出展者・参加者  
リスト資料  
(7月30日時点)



The 46th  
Tokyo Motor Show 2019  
PR Movie



# 第46回東京モーターショー2019

## e-Motorsports 都道府県対抗U18全日本選手権

10/27  
**MEGAWEBで開催  
都道府県代表の  
トップ選手を選出**

「第46回東京モーターショー2019」で行われるe-Motorsports「都道府県対抗U18全日本選手権」への出場選手が決定しました。地方大会・少年の部（18歳未満）で1位を獲得した選手は10月27日（日）、MEGAWEB（東京・お台場）で最速を競います。来場者も試遊台でドライバーと同じ体験を共有できます。こちらもぜひご注目ください。  
※「第46回東京モーターショー2019」ならびにe-Motorsports「都道府県対抗U18全日本選手権」の詳細は、「第46回東京モーターショー2019」の公式サイト（URL: <https://www.tokyo-motorshow.com/>）にてご確認ください。

各都道府県の代表選手は次の通り

名前(よみがな)、年齢記載(敬称略)

北海道・東北エリア							甲信越エリア
北海道	青森県	岩手県	宮城県	秋田県	山形県	福島県	山梨県
 村上大和 (むらかみ・やまと) 17歳	 高松大地 (たかまつ・だいち) 18歳	 村上涼介 (むらかみ・りょうすけ) 17歳	 鈴木大雅 (すずき・たいが) 18歳	 長谷部友駿 (はせべ・ともたか) 17歳	 板垣真斗 (いたがき・まなと) 17歳	 鈴木聖弥 (すずき・せいや) 15歳	 幡野宏貴 (はたの・ひろき) 17歳
甲信越エリア				関東エリア			
長野県	新潟県	茨城県A代表	茨城県B代表	栃木県	群馬県	埼玉県	千葉県
 藤田千尋 (ふじた・ちひろ) 17歳	 米倉大翔 (よねくら・はると) 18歳	 箕輪卓也 (みのわ・たつや) 17歳	 中田雄也 (なかた・ゆうや) 17歳	 大谷梢 (おおたに・しやう) 18歳	 荻野煌焔 (おぎの・こうせい) 14歳	 嶋田吉輝 (しまだ・よしき) 17歳	 中村仁 (なかむら・じん) 13歳
関東エリア		北陸エリア			中部エリア		
東京都	福井県	富山県	石川県	静岡県	愛知県	岐阜県	三重県
 佐々木唯人 (ささき・ゆいと) 17歳	 宮越祐典 (みやこし・ゆうすけ) 18歳	 市井智也 (いちい・ともや) 17歳	 大塚悠登 (おおつか・はると) 17歳	 大石澄海 (おおいし・すかい) 16歳	 水野航希 (みずの・こうき) 17歳	 矢橋弘輝 (やばし・ひろき) 17歳	 丹羽優太 (にわ・ゆうた) 16歳
関西エリア					中国エリア		
大阪府	京都府	兵庫県	滋賀県	奈良県	和歌山県	山口県	広島県
 神藤巧磨 (しんどう・たくま) 13歳	 香西琉衣 (こうざい・るい) 15歳	 小畑彩斗 (こばた・あやと) 16歳	 大谷輝輝斗 (おおたに・ささく) 16歳	 福井秀太 (ふくい・しゅうた) 17歳	 瀧本諒 (たきもと・りょう) 17歳	 吉原琉一郎 (よしはら・りゅういちろう) 16歳	 橋本路維斗 (はしもと・るいど) 17歳
中国エリア		四国エリア			九州・沖縄エリア		
鳥取県	岡山県	香川県	高知県	徳島県	愛媛県	佐賀県	鹿児島県
 伊藤光希 (いとう・こうき) 16歳	 浪井楓 (なみい・かえで) 15歳	 合田匡祥 (ごとう・まさよし) 17歳	 南海飛翔 (なんが・つばさ) 17歳	 湊川恵大 (みなとがわ・けいた) 16歳	 八代翔太 (やしろう・しょうた) 13歳	 嬉野佑斗 (うれしの・ゆうと) 17歳	 石田晃士 (いしだ・こうし) 17歳
九州・沖縄エリア							
宮崎県	熊本県	長崎県	大分県	福岡県	沖縄県		
 後藤李駆 (ごとう・りく) 17歳	 新木悠真 (あらか・ゆうま) 14歳	 眞淳一 (みつぎ・じゅんいち) 14歳	 石田蒼良 (いしだ・そうら) 15歳	 龍翔太郎 (りゅう・しょうたろう) 18歳	 稲嶺來希 (いなみね・らいき) 12歳		

※出場権を辞退された場合は次点成績者が繰り上げとなります。

(資料・写真= 全国都道府県対抗eスポーツ選手権2019 IBARAKI「グランツーリスモSPORT」大会PR事務局提供)



女性クラスには初の125cc車両導入



内容が一新された競技に取り組む選手



34都道府県チームが参加した(2019年大会)

# 「二輪車安全運転全国大会2019」開催(8月3・4日) 総合優勝は愛媛県チーム

「二輪車安全運転全国大会2019」が8月3日・

4日の2日間、鈴鹿サーキット・交通教育センター

で開催されました。今年の全国大会は、一般社

団法人日本二輪車普及安全協会(日本二普協)

が主催者となり、新運営体制で開催。競技「一

スのレイアウトも一新。「高校生等クラス(原付

一種)、「女性クラス(原付二種)、「普通二輪クラス(

普通二輪)、「大型二輪クラス(大型二輪)」と、クラ

ス分けは従来と同じだが、競技車両に原付二種が初

めて採用されました。出場したライダーは、34の都

道府県チームから合計122人。猛暑の中で、愛媛

県チームが総合優勝しました。

## ■122人が出場レイアウトも一新

競技内容は、交通法規に則った運転を行う「法規履行走行」と、高度な運転技能が要求される「技能走行」の2つ。

コンパクトで、メリハリのある競技プログラムになっています。

新しい「技能走行」は、①「極小バランス」、②「応用

千鳥」、③「コーススラローム」、④「ブレーキング」、⑤「コン

ビネーションスラローム」の5種目。上位を争う選手は、1

、000点満点中900点をゆうに超えるハイレベルな展

開。その結果、団体成績でメンバーの成績が平均940点

を超えた愛媛県が優勝しました。2日間で会場には合計

600人が来場、出場選手らを応援していました。

### 団体

- 優勝 愛媛県
- 2位 神奈川県
- 3位 京都府

優勝した愛媛県チーム



### 高校生等クラス

- 優勝 奈良県 南雅志選手
- 2位 京都府 多羅尾重輝選手
- 3位 愛媛県 田井優希選手



南雅志選手

### 女性クラス

- 優勝 徳島県 森河美法選手
- 2位 岡山県 山崎知代選手
- 3位 埼玉県 宮澤純子選手



森河美法選手

### 普通二輪クラス

- 優勝 神奈川県 藤井峰夫選手
- 2位 長野県 金井涼選手
- 3位 愛媛県 森亮太選手



藤井峰夫選手

### 大型二輪クラス

- 優勝 島根県 松尾鉄平選手
- 2位 千葉県 日暮道正選手
- 3位 埼玉県 園部昌仁選手



松尾鉄平選手



## 「8月19日はバイクの日 HAVE A BIKE DAY」開催

# 二輪車の普及拡大と 交通安全の啓発 二輪車メーカー4社が 新型車展示

■8月19日はバイクの日

「バイクの日」は、1989年に当時の総務庁（現内閣府）が二輪車の交通事故撲滅を目的に制定したものです。毎年、この日に合わせてイベントを実施するほか、2000年以降は7〜9月をバイク月間として、様々な形で交通安全の重要性やバイクの魅力を発信しています。自工会の日高祥博（二輪車特別委員会委員長）やヤマハ発動機社長は、今回のイベントの冒頭に「最近では若いライダーの方々のマナーも良

日本自動車工業会（自工会）と日本二輪車普及安全協会は8月19日の「バイクの日」に、交通安全意識を啓発するイベント「HAVE A BIKE DAY」を都内で開催しました。会場内には国内二輪車メーカー4社の個性豊かな新型車や警視庁の白バイを展示しました。また、タレントの大原優乃さんにごごひもを締めてもらえる「生カチャ」体験会や、警視庁のクイーンスターズとピーボ君による交通安全ステージなどを実施しました。そのほか、小池百合子東京都知事も登場し、二輪車の普及に向けた都の施策やバイクにまつわる小池都知事のエピソードが紹介されるなど、交通安全意識の啓発だけではなく、二輪車の魅力も発信するイベントになりました。

く、日本にも欧州のようなカッコいいライダーの文化が根付いてきたことを感じます。ただし、油断は禁物。このイベントをきっかけに、安全を再認識してもらいたい」と説明し、「HAVE A BIKE DAY」としめくくりました。また、自工会の神子柴寿昭副会長（本田技研工業会長）は「安全の確保ができてこそ楽しめる乗り物。秋の東京モーターショーでは、四輪だけではなく二輪の魅力も十分に発信するので来てもらいたい」と話しました。



自高委員長をはじめとする自工会二輪車特別委員会メンバーや神子柴副会長のほか、警視庁やバイク好きの芸人さん、人気タレントの大原優乃さんらが参加





バイク好きの芸人さんによるトークセッションは大盛り上がり。写真は、タンデムしたいバイクの種類を大原さんに決めてもらうために、芸人さん自身が所有するバイクのポジションを再現する様子

## バイクファン必見のトークショー タレントらがバイクの「魅力」を語る

トークショーでは、タレントの大原優乃さんにバイクの魅力伝えるために、バイク好きで知られるレイザーラモンRGさん、チュートリアルの福田充徳さん、パッファロー吾郎の竹若元博さん、とろサーモンの村田秀亮さんが登場しました。「女性ライダーに憧れています。赤と黒のバイクに乗りたいですね」と話す大原さんに対し、RGさんは「女性のライダーは『スケバン刑事』の南野陽子さんみたいでカッコいい。赤と黒であればヨシムラカラーにな

りますね」とアドバイスしていました。バイクの魅力について聞かれた竹若さんは「行き先や信号待ちの間にライダーが居れば、そこでコミュニケーションが生まれる」とライダー同士のつながりを挙げました。また、タンデムでのデートプランを聞かれた4人は、それぞれのアイデアを話し、村田さんの提案した「バイクで行くキャンプ」に対して、大原さんは「ぜひ一緒に行ってみたい!」と話していました。

ゲストとして登場した小池都知事は「駐車場が無く、駐車違反で切符を切られるのではせっかくのバイクの魅力がそがれてしまうこと都心部における駐車場不足の問題について言及し、駐車場拡大に向けた取り組みや都の主導で製作する駐車場マップについて説明されました。また、キャスター時代には、テレビ局までバイクで通勤していたエピソードも明らかにしました。

### ■小池都知事も登場

今回の目玉企画の一つが「生力チャ」です。警視庁によると、19年に都内で発生した一輪車事故の死者数は、14日時点で前年同月に比べ14人減少しましたが、死亡者13人のうち4人はヘルメットのあごひもが外れていたといえます。面倒だからというあごひも締め付けを怠るリスクは、大きいです。大原さんの生力チャには、一般の方やトークショーに登壇した芸人さんのほか、自工会の日高委員長も参加し、ヘルメットの正しい装着を自ら呼びかけました。

### ■正しい装着「生力チャ」



小池都知事もゲストとして登場



大原さんに生力チャしてもらい、ヘルメットの適切な装着の重要性を発信する日高委員長



クイーンスターズはプロテクター装着率向上を

# 「日本の自動車工業2019」を発行

一般社団法人日本自動車工業会（以下、自工会）は、本年8月に「日本の自動車工業2019」を発行致しました。本冊子は、日本経済を支える基幹産業である自動車産業への理解促進を図ることを目的に、日本における自動車産業の位置付け、生産・販売・保有・輸出等の統計データおよび安全・環境対策、自動車関係諸税、海外状況等を分かり易く解説しております。

なお、これらのデータ等は自工会ホームページからもダウンロードいただけますので、幅広くご利用下さい。

※2019年版より、自工会HPにて無料で閲覧・ダウンロードできるようにしました。

(<http://www.jama.or.jp/lib/publish/index.html#carindustry>)

- 電子書籍版（日本語版／英語版）
- PDF版（日本語版／英語版）

電子書籍版（英語版）



電子書籍版（日本語版）



※各QRコードより電子書籍版がご覧いただけます

冊子をご希望の方は、従来通り、有料にて承りますので、以下をご記載の上、広報室までFAX (03-5405-6136)にてお申し込みください。

- 1 冊子名（何年版かもお書きください）
- 2 日本語版 または 英語版
- 3 部数
- 4 送付先（郵便番号、ご住所、お名前、電話番号）

※「日本の自動車工業」は有料（和英とも各々1部800円）となり、送料も購入される方にご負担いただいております。別途、冊子代および送料の請求書を送付させていただきます。

※お申し込みからお届けまで1週間～2週間程度がかかります。

# 国内二輪4大メーカーが激突 カワサキ 26年ぶりに鈴鹿を制す



サシブラザ中野くんによる国歌斉唱



真夏のバイクの祭典「2018-2019 FIM世界耐久選手権最終戦 ユカ・コアラ 鈴鹿8時間耐久ロードレース 第42回大会」が、7月25~28日にかけて三重県鈴鹿市の鈴鹿サーキットで行われました。鈴鹿8耐との愛称で知られるこのイベント。国内二輪4大メーカーが激突するとあって、レース開催前から例年にない盛り上がりを見せました。27日に行われる予定だったポールポジションを決める最終予選(トップ10)は台風6号の影響を受け中止になりましたが、決勝当日は天候が回復し、朝から多くのファンが駆け付けました。

## ■各社が技術の粋を集め

いま、国内二輪車市場はリターンライダーや女性ライダーの増加により、一部のカテゴリーでは新車販売台数の増加傾向が見られます。ただ一方で、二輪車のエントリークラスと言える原動機付二輪車は電動アシスト自転車の普及拡大と相まって苦戦が続いている状況です。

四輪車も同様ですが、モータースポーツ活動はメーカーにとって「走る実験室」であると同時に、ファン作りの場、そして市場活性化に向けた重要な取り組みの一つです。今年の鈴鹿8耐では国内二輪4大メーカーが技術の粋を集めて開発したレーシングバイクが甲高いエンジン音を奏でながらサーキットを疾走。波乱のレースを制したのは、カワサキレーシングチーム、来場した多くの観客を魅了しました。

# Kawasaki

## 18年ぶりにワークス参戦



18年ぶりにカワサキがワークス参戦を果たしました。昨年までは販売会社であるカワサキモーターズジャパンが中心となつた「Kawasaki Team GREEN」で挑戦していましたが、今年は今川崎重工業のワークスチーム「Kawasaki Racing Team」が復活したのです。

ライダーは、スーパーバイク世界選手権で15年以降4年連続チャンピオンを獲得している

ジョナサン・レイ選手、18年ブリティッシュスーパーバイク選手権チャンピオンで、今シーズンからスーパーバイク世界選手権に参戦中のレオン・ハスラム選手、同じくスーパーバイク世界選手権参戦中のトブラック・ラスガットリオクル選手の3人で頂点を狙いました。

鈴鹿8耐に参戦したファクトリーマシンは「Ninja ZX10RR」です。フラッグシップモデル「Ninja ZX10R」シリーズの中でも

サーキット走行に特化し、鈴鹿8耐で勝つために開発されました。

コネクティングロッドはチタニウム製、マールケジーニ社製鍛造ホイールなどを採用するとともにサスペンションセッティングもチューニング。様々な改良を施し、まさに鈴鹿8耐を勝つための仕様になっていました。

# SUZUKI

## コンパクトマシンで挑む

スズキとジョイントして参戦するのが「ヨシムラスキMOTULレーシング」です。ヨシムラは鈴鹿8耐第1回大会の優勝チームで、今年は今日本ロードレースJSBクラス参戦のエースライダーである加賀山就臣選手と渡辺一樹選手に加え、昨年に続きモトGP開発ライダーを務めるシルバン・ギントーリ選手を迎え優勝をめざしました。

SUZUKI Endurance Racing Team (SERT) は、第4戦を終えランキング2位に付けており、3年ぶりの年間チャンピオン奪還をめざし鈴鹿8耐を迎えました。ライダーはヴァンサン・フィリップ選手、エティエンヌ・マツソン選手、グレグ・ブランク選手です。

また、モトGP開発ライダーを務める青木宣篤選手と、長年のパートナーを務めるヨシムラオートレース選手が立ち上げ



たプロジェクトチーム「Moto Map S.W.A.T」も参戦しました。

参戦マシンは「GSXR1000」です。2007年の鈴鹿8耐では「ヨシムラ・スズキwith JOMO」が1997年から続いていたホンダによる連覇を阻止しています。17年にフルモデルチェンジしており、最もコンパクトなマシンで今回の鈴鹿8耐に挑みました。

# Honda

## 王座奪還をめざし



鈴鹿8耐と言えばホンダと言えらるほど、ホンダは主役の座を手にしてきました。これまで27回もの勝利を数え、過去には1997〜2006年まで10連勝の記録も打ち立てています。また、今だ破られていない219周の最多周回数は2002年に達成しました。通常は7回のピットストップを行うところ

を6回で済ませたのです。昨年、ホンダは10年ぶりにワークスチームを復活させています。今年は全日本ロードレース選手権（JSB1000クラス）にワークス参戦している「Team HRC」がRed Bullをパートナーに迎え、「Red Bull Honda」として、5年ぶりの王座奪還をめざしました。

ライダーは高橋巧選手、清成龍一選手、ステファン・ブラドル選手。マシンは17年にモデルチェンジを行った「CBR1000RR SP2」をベースに開発した「CBR1000RR W」です。ワークスチューニングを施し、鈴鹿8耐仕様のカラーリングを身にまとい

# YAMAHA

## 5連覇をかけて

「YAMAHA FACTORY RACING TEAM」は5連覇を掛けて戦いに挑みました。ライダーは中津賀克行選手、アレックス・ロウズ選手、マイケルファンデルマーク選手。マシンは「YZFR1」です。今年の鈴鹿8耐に当たり、ファンの話題をさらったのが「TECH21」カラーの復活でした。ヤマハファクトリーのエースナンバーである「21」と、R1誕生21周年に合わせたスペシャルカラーであり、エースナンバーの起源となった1985年の「ヤマハTECH21チーム」のカラーリングを復刻しました。TECH21は今も販売していませんが、資生堂の男性化粧品ブランドです。当時のヤマハライダーだった平忠彦選手が広告キャラクターに起用されたことから、ヤマハTECH21チームが結成されたのです。

5月22日に行われた参戦体制発表会では、MS統括部MS戦略部の堀越慶太郎部長が「80年代後半に青春を過ごした方々に、再びサーキットへ足を運んでもらうために企画した」という狙いを紹介しています。YZFR1は信頼性、燃費効率、走行性能などあらゆる要素を磨き上げたファクトリー仕様のレーシングバイクとなっています。15年のデビューから5年を迎えますが、成熟したR1で5連覇を狙いました。



# 東京パラリンピックと共生社会の実現

講師:女性パラリンピアン  
田口亜希さん



講演会には約80人が集まった



2020年以降も大会のレガシーを伝えたいと話す田口さん

東京2020オリンピック・パラリンピックの開催まで1年を切り、自動車業界も大会のレガシーを残すための取り組みを一体になって進めています。東京が世界で初めて2度目の夏の開催都市となるパラリンピック大会は、障がい者と健常者がスポーツを通じて真の共生社会を実現するための活動が様々な形で行われています。日本自動車会議所は7月25日、障がい者と大会への理解をより深めてもらおうと、女性パラリンピアン田口亜希さんを招いた講演会を開きました。

## 講演

パラリンピックを通して競技者、障がい者、健常者、国民全体がオール・ジャパンで一つに

今回のテーマは、「東京2020パラリンピックと共生社会の実現」です。田口さんは、大学卒業後、郵船クルーズに入社し、客船「飛鳥」にパーサーとして勤務しました。25歳のときに、脊髄の血管の病気による両下肢麻痺で、

予期せぬ車いす生活となりました。復帰後、リハビリ中に会った友人の勧めでビームライフル射撃（光線銃）を始め、その後、才能を見込まれて実弾を使うライフル射撃（エアライフル銃、22口径火薬ライフル銃）に転身。2004年のアテネ、08年の北京、12年のロンドンと3大会連続でパラリンピックに出場しました。

「02年にアテネ大会の出場選手に選ばれるまで、車いす生活になって以降、夢や目標を持つことを諦めていた田口さん。一選られたときは2年後の将来、次の北京大会を含めた6年後の自分を考えられることが嬉しかった。先の目標が持てれば、そこに向けた努力ができます。スポーツは障がい者が努力する目標を持てる素晴

らしい存在であり、スポーツは障がい者の能力を再認識させるものです」と話しました。

いまやパラリンピックは、チケットの売り上げ枚数でオリンピック、FIFAワールドカップに次ぐ世界3番目のスポーツイベントです。ただ、こうした現状に田口さんは必ずしも満足している訳ではありません。世界の障がい者人口は全人口の10%、約6億人に上ります。これだけ多くの障がい者が存在しながら健常者との共生、障がい者への理解が十分に図られているとは考えにくいからです。

例えば日本には障がい者手帳を持つ人が約730万人います。この数は日本に多い名字の「鈴木」「佐藤」「高橋」「田中」の合計とほぼ同数か、それを上回っています。これにも関わらず、この四つ

一つの事例です」と話しました。

田口さんは、東京2020大会の招致活動で国際オリンピック委員会（IOC）にプレゼンテーションを行いました。現在も日本郵船の広報グループに所属しながら、スポーツ庁参与、日本パラリンピアンズ協会理事などの役職を務め、幅広い提言を行っています。こうした田口さんの一番の願いは、「パラリンピックを通して競技者、障がい者、健常者、国民全員が『オール・ジャパン』で一つになること」です。

■お互いができることを

田口さんが思い描く真の共生社会とは、健常者が障がい者に優しくなるのではなく、お互いができることを助け合っていくこと。パラリンピックの開催でもたらされる多様性との調和や未来への継承を図るためにも「東京2020オリンピック・パラリンピックを、20年以降もレガシーとして様々な形で残せるよう伝えていきたい」と話しました。

# 自動車メーカー各社の取り組み

自動車技術会は8月7～8日に「キッズエンジニア2019」(ポートメッセなごや)を開催しました。主に小学生を対象にした体験型学習イベントで、自動車関連の各種技術やものづくりに興味をもってもらうことが狙いです。2008年以降毎年開催し、名古屋開催は今回で5回目です。今年の来場者数は名古屋会場で過去最多の6451人の親子連れが来場し、盛況に終わりました。



## 日産



モーターの組み立て体験や電気自動車の模型で「未来の街のジオラマ」を擬似体験。

## ホンダ



思った通りに運転するのは意外と難しい。部品を交換した完成車で乗り比べ。

## スズキ



バイクエンジンの解体でエンジニア修行を行い、エンジンの構造を学びました。

## ヤマハ



各自が制作したウインドカーを向かい風で走らせてタイムを競った。

## マツダ



パソコンでロボットを動かすプログラミング教室を開き、各グループで操縦を競っていました。

## トヨタ



水素で走るラジコンカーを使って燃料電池の仕組みや発電実験に興味津々でした。

## 三菱



自ら制作した実験用電動車を扇風機に向かって走らせる過程で、空気抵抗の仕組みを学ぶ。

## SUBARU



2輪駆動と4輪駆動を切り替え可能な模型を作り、坂道や階段など様々な路面を走らせる。

## 日野



小型電気自動車バスを展示し、開放的な車内環境など、くつろいで次世代バスを学ぶ。

## ダイハツ



ミニ4駆を使って安全に止まるための安全技術体験や車のスケッチ教室を実施しました。

今年は、企業や大学で活躍している現役のエンジニアが講師となってじっくりと学べる「教室型プログラム」28種と、親子で気軽に体験できる「体験展示型プログラム」11種の2タイプのプログラムが用意され、自動車メーカーや部品メーカー、大学関係者などがボランティアとして来場者を楽しませました。自動車メーカーは、スズキ、ホンダ、日産、トヨタ、マツダ、ヤマハ発動機、SUBARU、三菱、ダイハツ、日野の10社が出展したほか、いすゞが協賛しました。

2019年  
10月1日  
スタート!

# クルマの税金が 下がります!

10月からは  
うれしい悲鳴!

「自動車税」が  
ずーっと下がる!

年間最大 ▼

**4,500円!**※1

※1: 2019年10月1日以降に購入された新車  
(自家用乗用車<登録車>)

「自動車取得税」  
廃止!

.....  
「環境性能割」が  
**1%下がる!**※2

※2: 2019年10月1日~2020年9月30日  
までの措置

詳しい情報は、下記のHPをご覧ください。

日本自動車工業会 <http://www.jama.or.jp/>

日本自動車販売協会連合会 <http://www.jada.or.jp/>

**JAMA**

一般社団法人 日本自動車工業会  
JAPAN AUTOMOBILE MANUFACTURERS ASSOCIATION, INC.

一般社団法人日本自動車販売協会連合会  
JAPAN AUTOMOBILE DEALERS ASSOCIATION

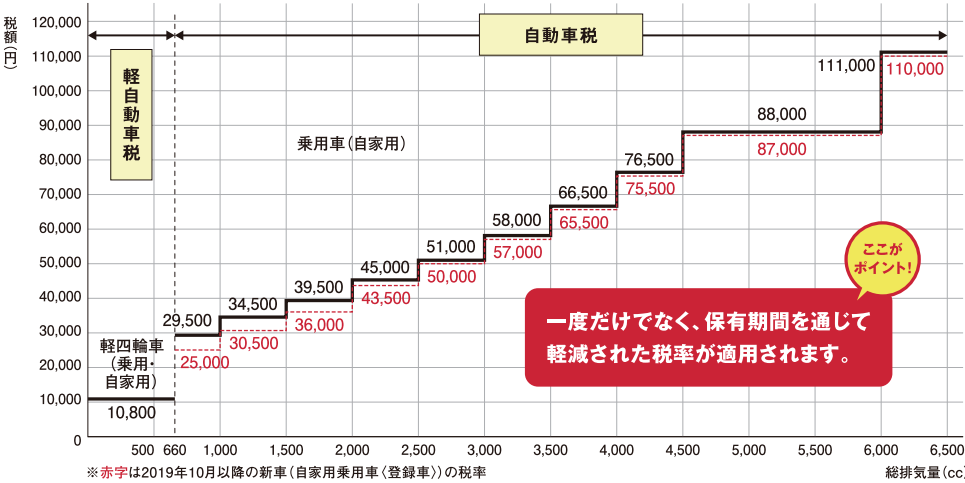
〒105-0012 東京都港区芝大門 1-1-30 日本自動車会館



# 1 毎年の自動車税が最大4,500円下がります！

2019年10月以降に購入された新車(自家用乗用車(登録車))から、毎年かかる自動車税がすべての排気量で引き下げられます。例えば2000cc以下のクルマでは10~15%程度の減税に。2年目以降も同じ税額が適用されるため、保有期間を通じて減税となります。

## ■排気量ごとの税額変化



排気量	現行	引き下げ後
660cc超~1000cc以下	29,500	25,000
1000cc超~1500cc以下	34,500	30,500
1500cc超~2000cc以下	39,500	36,000
2000cc超~2500cc以下	45,000	43,500
2500cc超~3000cc以下	51,000	50,000
3000cc超~3500cc以下	58,000	57,000
3500cc超~4000cc以下	66,500	65,500
4000cc超~4500cc以下	76,500	75,500
4500cc超~6000cc以下	88,000	87,000
6000cc超~	111,000	110,000

# 2 購入時にかかる自動車取得税(最大3%)が廃止！

2019年10月の消費税率10%への引き上げにともない、自動車の購入時に課税される自動車取得税が廃止されます。

[2019年9月30日まで]

自動車取得税	登録車	
	登録車	3%
	軽自動車・営業用	2%

[2019年10月1日以降]

**廃止**

# 3 環境性能割が導入。当初1年間(2019年10月1日~2020年9月30日)は1%軽減！

2019年10月以降、自動車の購入時に環境性能に応じて課税する「環境性能割」が導入されます。新車・中古車とも対象となり、省エネ法の燃費基準達成度などに応じた税率が、取得価額に対して課税されます(取得価額が50万円以下は免税)。なお、2019年10月1日から1年間限定で、税率が1%分軽減されます。

[自家用乗用車]

	電気自動車等*	2020年度燃費基準			左記以外
		+20%	+10%	達成	
登録車	非課税		1%	2%	3%
軽自動車	非課税			1%	2%

※電気自動車、燃料電池自動車、プラグインハイブリッド自動車、天然ガス自動車、クリーンディーゼル乗用車

ここがポイント!

## 環境性能割の臨時的軽減措置(2019年10月1日~2020年9月30日)

消費税率引き上げにともない、2019年10月1日からの1年間に購入された登録車(自家用乗用車)・軽自動車(自家用乗用車)について、環境性能割の税率から1%分が軽減されます。

[登録車]

基本税率	臨時的軽減(2019.10~2020.9)
非課税	非課税
1%	非課税
2%	1%
3%	2%

(自家用乗用車のみ)

[軽自動車]

基本税率	臨時的軽減(2019.10~2020.9)
非課税	非課税
1%	非課税
2%	1%

(自家用乗用車のみ)

さらに

## エコカー減税、グリーン化特例が延長されています！

- 自動車取得税のエコカー減税は、自動車取得税廃止(2019年9月30日)まで継続。
- 自動車重量税のエコカー減税は、2年間(2019年5月1日~2021年4月30日)延長。
- グリーン化特例は、2年間(2019年4月1日~2021年3月31日)延長。

詳しい情報は、  
下記のHPをご覧ください。

日本自動車工業会  
http://www.jama.or.jp  
日本自動車販売協会連合会  
http://www.jada.or.jp

# CAR Manufacturer 自動車博物館 関連施設 紹介シリーズ

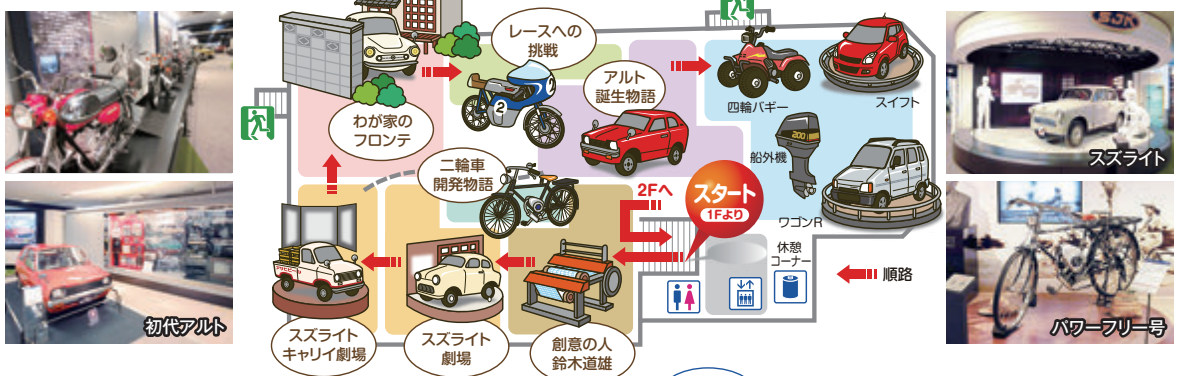
## スズキ／スズキ歴史館

スズキは、1909年に創業、1920年に織機メーカーとして設立して以来、「価値ある製品を」のこたばのもとに、つねにお客さまの立場に立った“ものづくり”に情熱を注いでまいりました。スズキ歴史館には、時代とともに歩んできた創業以来の多くの製品と現在のクルマづくりの様子を展示しています。

### 1F インフォメーションカウンター



### 3F お客さまと歩んだ歴史



### 2F 世界のお客さまへ



### スズキ歴史館のご案内

スズキ歴史館は予約制です。事前に、右記のアドレス、又はQRコード、下記の電話番号までお問い合わせの上、ご見学のご予約をお願い致します。

www.suzuki-rekishikan.jp

開館時間 9:00~16:30

休館日 月曜日、年末年始、夏季休暇等 入館料 無料

駐車場 乗用車50台 見学方法 館内は自由見学になります。

公共交通機関によるアクセス 東海道新幹線：「浜松駅」下車し、東海道本線：「高塚駅」下車、徒歩10分。

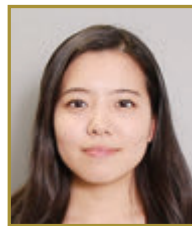
〒432-8062 静岡県浜松市南区増楽町1301

電話:053-440-2020 Fax:053-440-5711

(または、広報部053-440-2030) 【資料・画像等提供=スズキ】



携帯電話・スマートフォンでQRコードを読み取ると、詳細な地図をご覧いただけます。



日本経済新聞社

おかだ えみ  
岡田 江美

## 枠にとらわれない視点で

◎10月24日から東京モーターショーが開かれる。今回から自動車や部品関連の企業のみならず、パナソニックやNTTなど異業種の企業も初めて参加し「オープン」なモーターショーになる見込みだ。海外自動車メーカーの参加は減るが、参加企業や団体の全体数は増え、従来よりもバラエティに富んだモーターショーが期待される。

◎他業種と連携して、観光やスポーツ、移動などで4〜5年先の生活を体感できるスペースも設けられる。車に限らず顔認証技術を用いた入国審査や、無人コンビニなどをこし先の便利な未来の暮らしを体験できるかたちだ。自工会のモーターショー

特別委員会委員長で、トヨタ自動車国内販売事業本部の長田准副本部長が「業界全体でモビリティという社会に変革していくなか様々な方と手を携えやっていく。ショーも変わっていききたい」と強調していたのが印象的だった。他にも会場間をつなげる通路で小型モビリティなどに実際に乗ることができるとは一

消費者として楽しみの1つだ。

◎初めてモーターショーに足を運んだのは自動車担当になる前の2017年だ。当時は大阪で電機メーカーの取材しており、関連するトークショーを聞きに行っていたのだが、会場に向かう途中で最新の車やバイク、大きなエンジンの展示などに目を奪われた。普段は家電や電子部品などの見本市に足を運ぶ機会があつたが、モーターショーの規模の大きさや華やかさに驚くとともに、来場客が楽しそうに目を輝かせている姿を今でも覚えている。

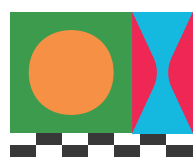
◎当時電機業界の中でも車に関わる分野の存在感はどんどん増していた。車載電池の開発や車内で使われるディスプレイパネルの大型化、高精細化など、電機業界も電気自動車や自動運転といった次世代技術の発展とともに変わっていく車に合わせ技術を進化させていた。トークショーの中で電機メーカー役員は「心地よい住空間をつくって、それを車にも展開していきたい」と話をしている、技術が進化し車も変わる

中業界の境界線が従来よりゆるやかになっていると感じた。

◎ビジネスの現場に限らず、見本市でも業種にとらわれない事例は増えている。18年に参加した米ラスベガスの家電見本市CESでも自動車メーカーの出展も増え、車は目新しいものではなくなっていた。電機企業のブースにも近未来的な車がメーカーの場所に展示されたりと、社会が大きく変わる中ショーも業界の枠をこえ来場者へのアピールの仕方を工夫している。

◎東京モーターショーも「オープンフューチャー」をテーマに、従来のやり方にとらわれない新たな形に挑んでいる。高校生以下の入場を無料にしたりなど、集客力強化に大胆な策もとる。参加業種も多様になりモーターショー自体が大きく変化をする過渡期となる今回を記者として取材できるのはとても光栄なことだ。これまでと同じような側面だけに注目するのではなく変化やその背景、枠にとらわれない視点で取材をし読者に届けていきたい。





# OPEN FUTURE

## TOKYO MOTOR SHOW 2019

第46回 東京モーターショー 2019  
10月24日(木) - 11月4日(月・祝)  
東京ビッグサイト - お台場周辺エリア

公式サイトにてチケット販売中  
一般社団法人 日本自動車工業会

